

2020年(令和2年)5月30日

マスターズ甲子園長野県大会の中止と現役支援について

長野県高校野球OB・OG連盟

会長 池口 良明

当連盟主催のマスターズ甲子園2020長野県大会は新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために開幕を延期してきていましたが、中止することを決定し、5月30日付で各報道機関を通じて発表しました。当連盟は現役の高校野球支援を重要な役割の一つに位置づけており、第102回全国高等学校野球選手権大会とその代表校を決める地方大会が中止となったのを受けて、5月29日に長野県高等学校野球連盟が独自の大会開催を決めたのに伴い、その成功に向けて当連盟も最大限の支援をしていくことにしています。

マスターズ甲子園2020について当連盟は、2018年の初出場から2年ぶりの出場権を取得していましたが、主催者の全国高校野球OBクラブ連合が5月28日に中止を発表しました。当連盟としては本大会の出場権がない年度でも県大会は開催することにしていますが、今回は「夏の甲子園」に挑戦する機会が失われた3年生部員の心情に鑑み、マスターズ県大会の開催は見合わせて独自の大会の支援に全力を注ぐことにしました。すでに、マスターズ県大会用に確保していた球場の一部は独自の大会で使用していただくことで県高野連と合意し、そのほかの支援策も検討中です。

なお、当連盟が取得している本大会への出場権は維持され、来年のマスターズ甲子園2021に派遣できることが決まっています。

今年のマスターズ県大会は、42チームの参加で5月上旬に開幕し、その優勝チームと昨年優勝の長野日大とによる代表決定戦(10月3日、佐久総合運動公園野球場)の勝者がマスターズ甲子園の本大会に単独チームで出場する予定となっていました。

池口良明会長のコメント 甲子園出場をめざしていた3年生部員たちの気持ちを思うと、いたたまれないものがあります。せめて独自の大会が今年の長野県の優勝校を決める大会になることを願い、OB・OGとして支援していきます。また、来年のマスターズ甲子園県大会には今年の3年生たちに数多く参加してもらえるように図っていきたいと思います。

【問い合わせ先】

長野県高校野球OB・OG連盟

事務局長 坂田 吉久 携帯：090-1543-4589 ysakata-4103@email.plala.or.jp

報道担当 山田 雄一 携帯：090-3080-3090 yamada-y6@po32.lcv.ne.jp

以上